

## 第3学年 道徳指導案

第 時3年 組教室

指導者

- 1 主 題 時間を上手に使おう 1 - ( 1 ) 節度・節制, 自立
- 2 資料名 「テレビとしゅくだい」( 出典 県振「明るい心」)
- 3 主題設定の理由

多くの子どもたちは宿題を毎日やってくるが、テレビやゲームに時間がとられ、中にはつい宿題を忘れてしまうことがある。これは、大人の生活気風にもよるのだが、テレビのつけっぱなしやゲームなどについて放任の雰囲気があるからである。親も忙しく放任のような状態となる時、忘れ物が多くなり、生活からけじめが失われることになる。

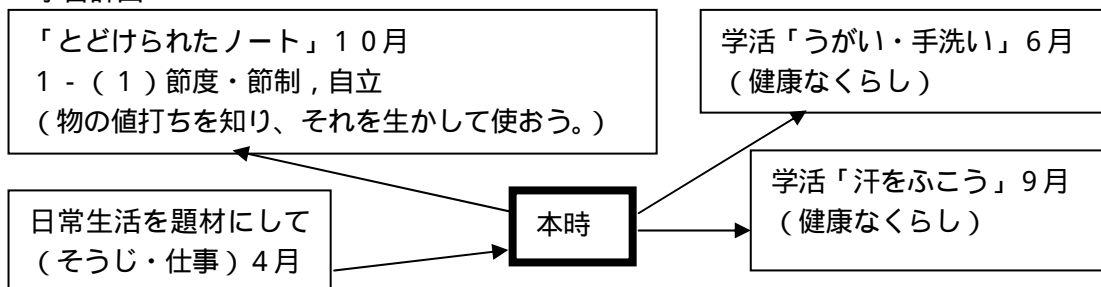
つい「忘れちゃった」「できなかった」など、生活に流されて、やるべきことができないという経験をした子は何人かいるわけで、これからもそんなことの繰り返しの中で成長していくのである。そんな子たちが、「テレビとしゅくだい」という題材を読むことを通して、自分たちの体験を話し、どうしたら「宿題をわすれないようにできるか」「どうしたら、テレビを見る時間を決めることができるか」考えさせたい。そして、自分たちなりの努力目標を考えさせたい。

子どもたちも節度ある生活を送りたいと考えている。節度ある生活を送るためには、基本的な生活習慣が身につく、自制心が培われる必要がある。また、時間を上手に使うことは、自立への大きな要因となる。しかし、この時期の児童は、興味やその場の成り行きで行動しがちでもある。また、生活は計画性に乏しかったり、欲望や周りの誘惑に負けたりして、安易な方向へ妥協してしまうこともある。特に時間の使い方については、上手に使おうとする意識に差があり、やるべきことがあっても家の人から注意を受けるまで、テレビを見ていたりゲームに夢中になったりしている場合があるとされる。

今回は、子ども同士が自らの体験を出し合うことを通して、時間の使い方について考えさせたい。子どもたちの相反する二つの心を出し合うことを通して、節度ある生活を送ろうとする気持ちを育てたい。

この資料は、誰もが経験している出来事である。みゆきの心の弱さを浮き彫りにし、児童の気持ちを十分出させたい。そのためには、みゆきが学校から帰る途中、宿題をやってからテレビを見ようと計画を立てている気持ちをつかませる。次に、「みゆき、ごはんよ。」というお母さんの声ではっと気づいたとき、宿題はやらなければいけないし、テレビは見たいしと悩むみゆきの気持ちについて、本音で話し合いたい。さらに、翌朝、何回も起こされ、やっと目がさめたみゆきの気持ちを考えさせ、節度ある生活をする事の大切さについて考えさせたい。

### 4 学習計画



### 5 本時の学習

#### ( 1 ) ねらい

- ・ 資料を読み話し合うことによって、時間を上手に使おうとする気持ちを育てる。

#### ( 2 ) 準 備

教師.....場面の絵、センテンスカード、漫画の本の絵、おやつ絵、  
児童.....吹き出しプリント、ゲームやテレビに関する日記

(3) 展開

学 習 活 動	指導上の留意点・支援 評価
<p><b>1 資料（役割演技）を読む。</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>みゆきさんは、学校から家に帰るとき、 どんなことを考えていたのでしょうか。</p> </div> <p><b>2 みゆきの気持ちを考えさせる。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題がたくさんある。</li> <li>・見たいテレビもある。困ったなあ。</li> <li>・ぼくも、そんな時があるよ。</li> <li>・わたしは、宿題をやってからテレビを見るよ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「みゆき、ごはんよ。」というお母さんの声ではっと気づいた時、みゆきさんは、どんな気持ちになったでしょう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しまった。勉強を先にしっかりやっておけばよかった。</li> <li>・まだ、間に合う。テレビを見ながらやればいいんだ。</li> <li>・だめだよ。勉強は、しっかりやらなくては。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 25%;"> <p>テレビはあきらめて、宿題をしよう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 25%;"> <p>テレビを見ながら、宿題をしよう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 25%;"> <p>テレビを見てからやればいい。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 25%;"> <p>テレビを見たいから、宿題はやめておこう。</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビよりも宿題の方が大切だよ。</li> <li>・でも、テレビも見たいよね。</li> <li>・どうしたらいいのかな。考えちゃうよ。</li> <li>・どれがいいんだろう。</li> <li>・ぼくは、やっぱりテレビを見ちゃうよ。</li> <li>・それはいけないと思います。</li> <li>・でも、見たいんだもん。がまんできないよ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>次の朝、何回も起こされて、やっと目がさめたみゆきさんは どんなことを考えたのでしょうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビをあきらめて宿題をやればよかった。</li> <li>・やっぱり、やれば良かったかな。</li> <li>・ぼくは、早めにやってしまうようにする。</li> <li>・でも、できないこともあると思うよ。</li> <li>・私は、きっと先に勉強ができると思うよ。</li> </ul> <p><b>3、自分の生活を振り返る。</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>時間を決めてやっていることにどんなことがありますか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビやゲームの時間を決めている。</li> <li>・宿題をやってからでないと、テレビを見たり、ゲームをやったりしてはいけないことになっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を読む。 どうしても見たいテレビ番組があることに気づいたか。 (観察)</li> <li>・家に帰るときの様子をいろいろ思い出させる。 自分の気持ちを素直に出すことができたか。(表現)</li> <li>・テレビに対して、どんな気持ちを持っているか発表させることにより資料への興味づけをさせる。</li> <li>・子どもらがどんなふうにか考えるか。一人ひとりの発想を大切にしたい。 自分の考えを出すことができたか。(発言)</li> <li>・いろいろ考えることができることに気づかせる。 宿題か勉強かで、自分の考えが発表できたか。(観察)</li> <li>・テレビを見たいし、宿題をやらなければという美由紀さんの心のゆれについて考えさせる。 みゆきさんと自分の違いを考えることができたか。(発言・観察)</li> <li>・事実をもとにいろいろ考えさせたい。</li> <li>・積極的な生活面を出し、参考にしたい。</li> <li>・教師の話聞き、時間を大切にすることの意味を考える。</li> </ul>

(4) 評価

資料を読み、自分の体験を出し合い、時間についていろいろな考え方があることに気づき、時間の使い方についてより具体的に考えることができたか。

本時の視点

他の子と意見を交換したことが、時間の使い方についていろいろな方法があることに気づき、時間を上手に使うとする気持ちを高めるのに有効であったか。